



# 原っ子つうしん

教育目標：～自らの可能性に挑戦する活力ある原っ子～

令和7年

6月13日（金）

印西市立原小学校

校長室便り No.3

## 家庭でも「30秒音読テスト」をしてみませんか

学習内容を理解するためには、書かれていることを正確に読み取る力が必要となります。一つの方法をご紹介します。

音読を行うことで、目で見た文字を、頭の中で言葉のまとまりとしてとらえることができますようになります。音読の特性である「目で見て」「声に出して」「耳で聞く」という3つの手段を用いて、言葉のまとまりをつかむ力を強化していきます。

また、声に出して言葉のまとまりをとらえる練習を繰り返していくと次第に声に出さなくても目で言葉のまとまりをつかむことができるようになってきます。

### 音読の目的は、言葉のまとまりをつかむ練習

まずは、お子さんが教科書の文章を30秒で読みます。何文字読めるでしょうか。記録しましょう。毎日、取り組むことで文字数が増えてくるかもしれません。音読が苦手なお子さんは、すらすら読めるようになるまで、同じ文章を読ませる方法もあります。

以下に目安を示しましたが、個人差がありますので、他人と比べるのではなく、お子さんのがんばりを褒めて伸ばしていきましょう。

【学年相応の言葉のまとまりをとらえる力がついていないと判断できる目標音読字数の目安】

|        |         |   |     |
|--------|---------|---|-----|
| 小学校低学年 | 100文字以上 | / | 30秒 |
| 小学校中学年 | 150文字以上 | / | 30秒 |
| 小学校高学年 | 200文字以上 | / | 30秒 |
| 中学生    | 250文字以上 | / | 30秒 |



## イエローリボン(命を大切にする)キャンペーン



本校の「いじめ防止対策基本方針」による活動の一つとして、6月に全校で「イエローリボン(命を大切にする)キャンペーン」に取り組みます。子どもたちが自他の命や心を大切にすることを考えることにより、いじめを許さないという意識を高めることを目的としています。

イエローリボンは、世界中の様々な国で使われています。国によっては様々な意味を持っていますが、どの国でも共通して、相手のことを思ったり心配したりするシンボルとして使われています。

原小学校では、嫌な思いや、悲しい思いをする人がいなくなるように、命を大切にするこ、いじめを許さない気持ちを育みます。